

「福島市花と緑の基本計画」 第1回策定検討委員会



1 計画の概要

■緑の基本計画とは

緑の基本計画とは、都市緑地法第4条に規定されている計画で、緑地の保全や緑化の推進に関して、その将来像、目標、施策などを定め、緑豊かなまちづくりを総合的・計画的に進める指針となる計画である。

■計画改定の背景と目的

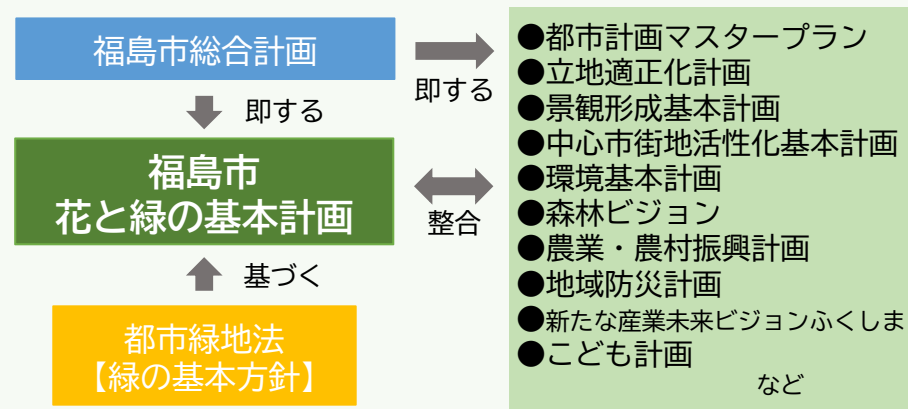
「福島市緑の基本計画」（以下「現行計画」という）は、平成11年10月に策定された。策定から20年以上が経過しており、近年は本格的な人口減少社会の到来、高齢化の進行、地球環境問題に対する意識の高まり、緑に関する法改正など、社会を取り巻く環境は大きく変化している。

そこで、福島市の実態に即した現行計画の見直しを行い、緑の質の向上と緑の機能が十分に発揮できるようなまちづくりを官民共創により推進していくため、「福島市花と緑の基本計画」として改定を行うこととする。

■緑の定義

本計画において「緑」とは、信夫山や公園等の樹木や草花などの植物のある空間だけではなく、その空間に生息・生育する虫や鳥をはじめとする生き物や、阿武隈川など緑と一体をなす水や大気や土も一体的にとらえ、こうした自然環境全体を対象とする。

■「福島市花と緑の基本計画」の位置づけ



■花と緑の機能

花と緑の存在は、私たちが豊かな都市生活を営むうえで欠くことのできない重要な役割を担っている。

また、私たちの暮らしに多様な恵みをもたらしている。

環境保全

- ・自然環境を保全し、地球環境問題に対応する
- ・生物多様性を確保し、生態系の基盤を形成する
- ・都市の温度を調整し住みやすいまちをつくる
- ・騒音から生活を守る

レクリエーション

- ・レクリエーション活動の場
- ・地域団体等の活動を促進し、交流の場
- ・健康維持・増進など身体機能を向上する場
- ・子供の興味・関心を広げるなど子育て・教育の場

景観形成

- ・美しく快適で魅力あるまちをつくる
- ・観光スポットを創出する
- ・歴史・文化・自然的資源を継承し、地域固有の風土を形成する

防災・減災

- ・延焼や土砂崩れ防止機能を保持する
- ・強風からまちを守る
- ・防災拠点を提供する

心身のケア

- ・ストレスや疲れを軽減させる
- ・心を落ち着かせ、心身ともに癒しを与える

1 計画の概要

■計画の期間

令和8年度からの10年間（予定）

■計画改定の視点

（１）近年の社会動向をふまえた緑の位置づけ

東日本大震災からの再生・復興の経験や、これまでの緑の保全・活用の取組を踏まえ、人口減少が加速している今だからこそ、**市民一人ひとりが感じられる緑の豊かさ**が重要視されている。**自然共生社会の構築、脱炭素社会、循環型社会、持続可能な社会**等の実現に貢献する緑の機能に着目し、現在進行形で直面する**地域課題の解決に向けた効果的な取組推進**を目指す。

（２）福島市の花と緑が有する魅力の磨き上げ

福島市には、豊富な河川や果樹園のほか信夫山などの自然資源を有しており、市民の日常風景として親しまれてきた。豊かな自然が市街地と近接している**福島市ならではの魅力をさらに向上させる計画の策定**を目指す。

（３）市民の生活環境の向上に資する緑の利活用

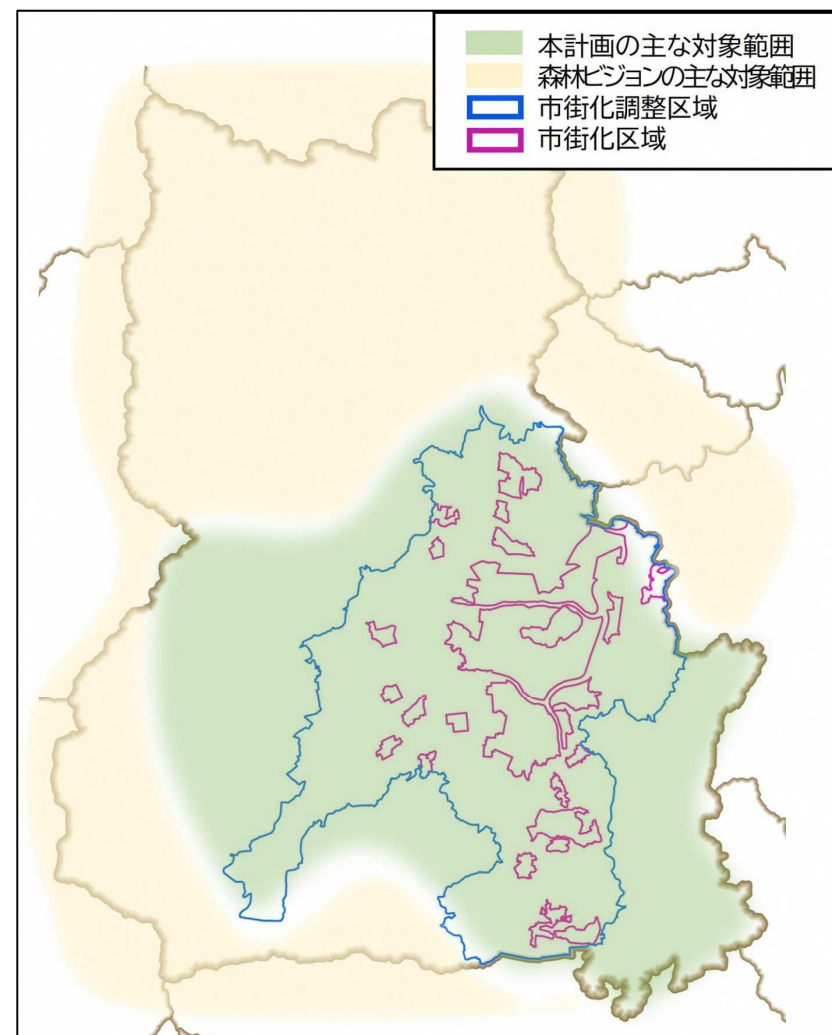
市民が日常生活で触れる緑の保全に加えて、**継続的な利活用**を見据えた**効率的な運営維持管理**等を目指す計画とする。



信夫山全景
（一般社団法人 福島市観光コンベンション協会）

■森林ビジョンとの棲み分け

現在策定中の森林ビジョンが対象としている範囲については本計画では対象とせず、市街化区域をはじめとする市内の中心部を主な対象範囲とする。



2 これまでの取組

■現行計画の概要

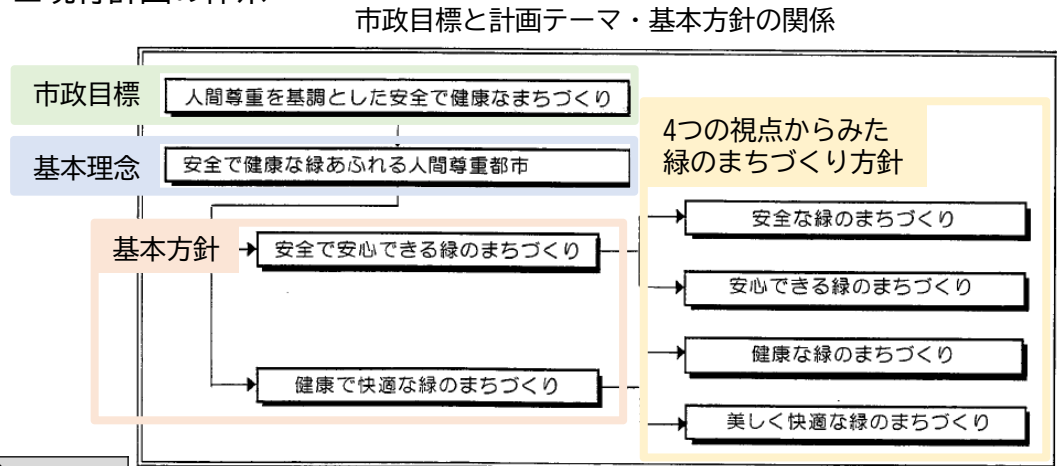
- 策定年度：平成11年10月
(平成15年4月改定)
- 計画期間：概ね20年間

■現行計画の主な内容

- ・緑地の保全及び緑化の目標
- ・緑地の配置方針
- ・実現のための施策の方針
- ・地区別方針
- ・緑化推進重点地区の緑化に関する計画
- ・地域制緑地内の緑地の保全・活用方針



■現行計画の体系



■緑被率

	H8(現行計画策定時)		R6(現在)	
	緑被率	緑被面積(ha)	緑被率	緑被面積(ha)
市全域	70.1%	16,003.00	算出中	
市街化区域	28.3% (31.3%)※	1,577.79		

※ 市街化区域に信夫山を含めた値

■都市公園の整備の現況

公園種別	H10(現行計画策定時)			R6(現在)		
	箇所	面積(ha)	1人当たり面積(m ² /人)	箇所	面積(ha)	1人当たり面積(m ² /人)※
都市公園合計	140	238.53	8.34	199	321.87	12.24
街区公園	74	16.54	0.58	120	25.64	0.98
近隣公園	19	19.00	0.67	18	21.40	0.81
地区公園	9	37.90	1.33	6	23.84	0.91
住区基幹公園合計	102	73.44	2.58	144	70.88	2.70
総合公園	3	48.68	1.70	2	55.93	2.13
運動公園	-	-	-	1	13.06	0.50
都市基幹公園合計	3	48.68	1.70	3	68.99	2.63
広域公園	1	80.32	2.82	1	98.20	3.74
特殊公園	9	17.53	0.62	11	44.00	1.67
都市緑地	22	17.10	0.60	37	38.34	1.46
緑道	3	1.46	0.05	3	1.46	0.06
その他の公園合計	35	116.41	4.08	52	182.00	6.93

※現在人口は住民基本台帳
令和7年3月31日時点の262,869人

2 これまでの取組

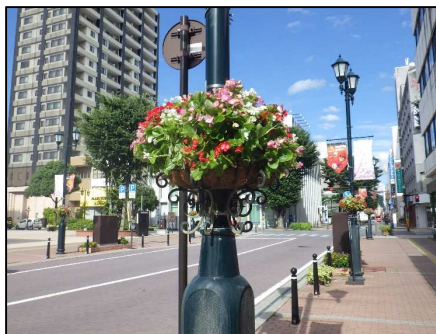
■現行計画から展開してきた事業

花のまちづくり事業：市政100周年シンボル事業としてスタートした チャレンジガーデン



平成18年度から始まった事業である。個人宅の庭・店先・事務所のアプローチ・花壇などを一般の市民に対して開放していただける方をチャレンジガーデンとして認定している。

駅前通りフラワーバスケット



平成18年度から始まった事業である。駅前通りの街路灯にフラワーバスケットを設置し、バスケットへの水やり等は商店街振興組合の皆様や地域の事業所の方々がやっている。

信夫山ストリート



令和3年度から始まった事業である。プランターへの花植えは地元の高校生が、花植えしたプランターへの水やり等は信夫山の玄関口である信夫山ストリート沿線の事業所の方々がやっている。

緑化推進事業

緑化キャンペーン



年に2回緑化推進を目的として緑化キャンペーンを開催し、緑化相談所の開設や花苗の無料配布、募金活動を行っている。

生垣補助



緑豊かなまちづくりの推進と、地震によるブロック塀等の倒壊による災害を防ぐことを目的とし、これから新しく生垣を作る方に補助金の交付をしている。

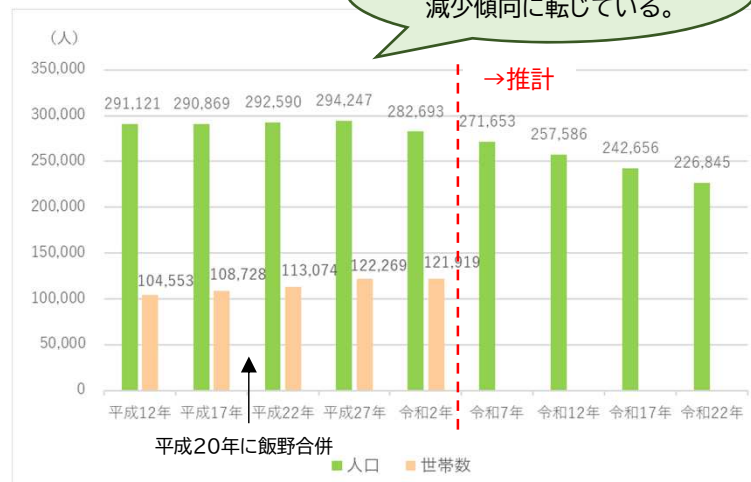
保存樹



緑豊かな生活環境を確保することを目的とし、必要と認められる名木を「保存樹」として指定・保存している。

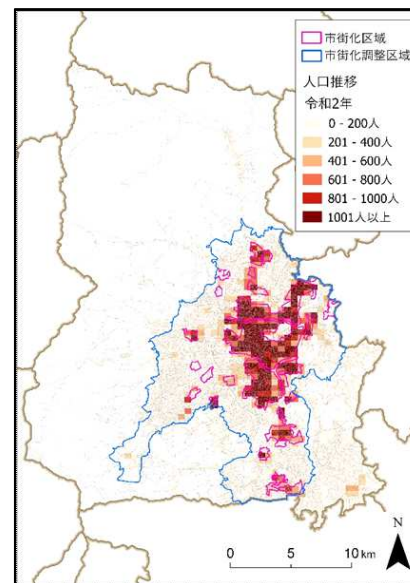
3 現状分析

■人口・世帯数の推移



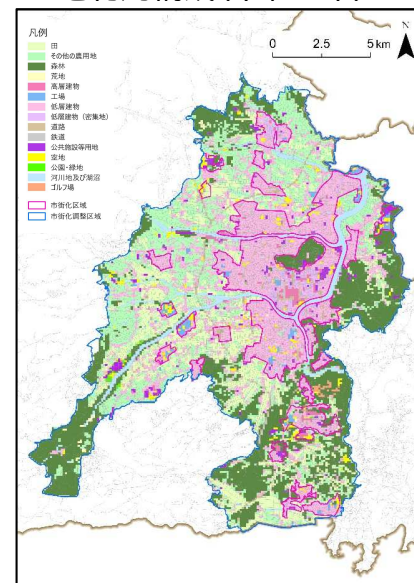
出典:福島市統計書(令和4年版)、福島市人口ビジョン(令和2年度改訂版)

■人口メッシュ(令和2年)



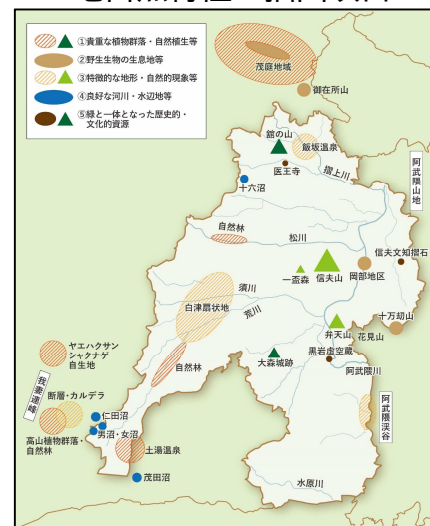
出典:国土数値情報

■都市計画区域内における土地利用構成(令和3年)



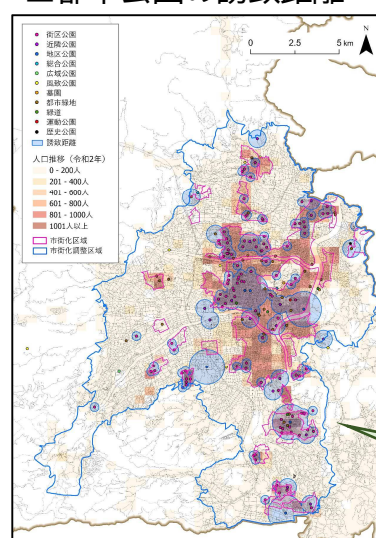
出典:国土数値情報

■土地自然特性の抽出項目



※福島市緑の基本計画(平成11年10月1日)を基に作成

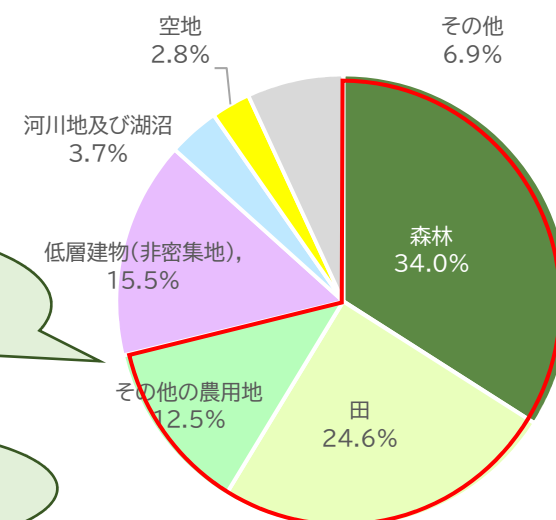
■都市公園の誘致距離



出典:福島市オープンデータ

都市計画内においては、森林、田、その他の農用地が7割を占めている。

誘致距離に含まれていない都市公園がある。



出典:国土数値情報

3 現状分析

■市内の緑被率

	緑被率	緑被面積(ha)	総面積(ha)
市全域	算出中		76,772
市街化区域			5,059
市街化調整区域			17,815

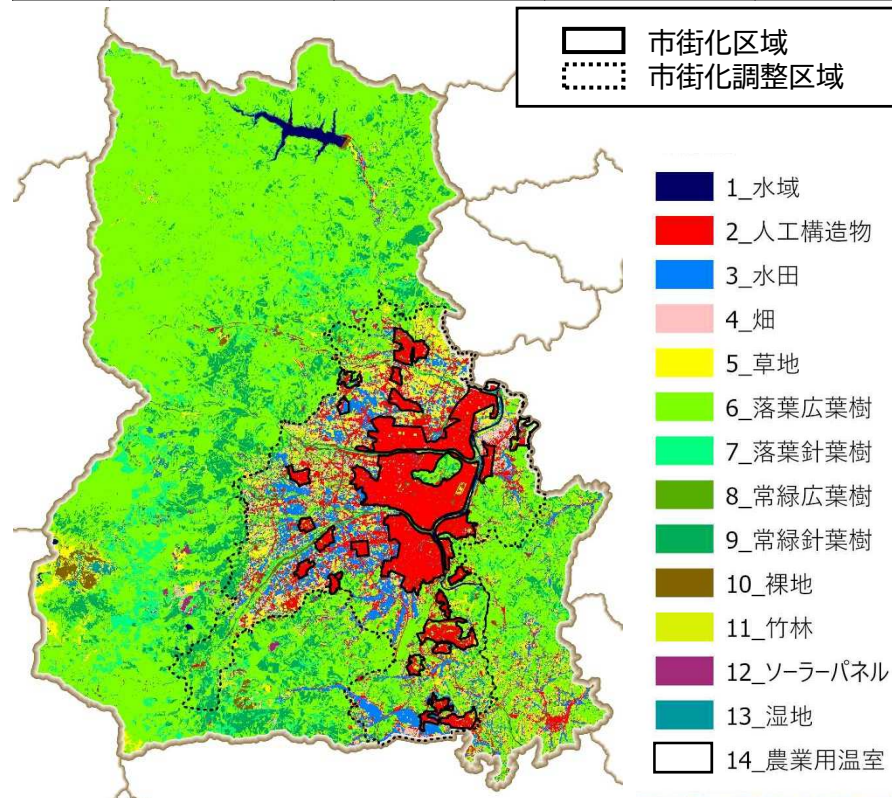
課題：

国の「緑の基本方針」では、市街地は緑被率30%以上を目指すように示されている。

【参考】他自治体の市街地緑被率

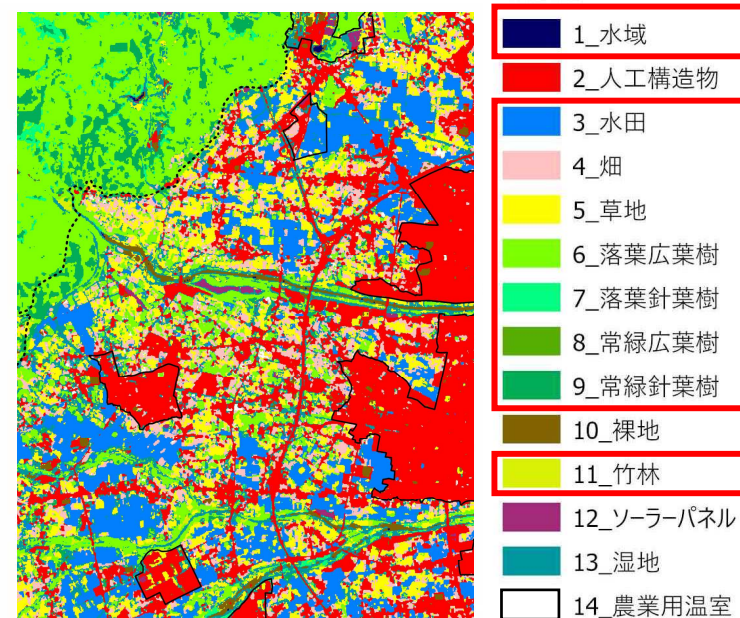
	全国市街化区域等 全体(水域含む)	仙台市 (市街化区域)	郡山市 (市街化区域)	いわき市 (市街化区域)
緑被率	23.9% H30～R2年データ使用	26.3% (R3年6月)	20.6% (R3年3月)	29.0% (R3年3月)

$$\text{緑被率(\%)} = \frac{\text{緑被地としてカウントする土地の面積}}{\text{市全域の面積}}$$



出典：JAXA高解像度土地利用土地被覆図 10m相当解像度版日本全域 GeoTiff形式データ(2022年)

JAXA高解像度土地利用土地被覆図

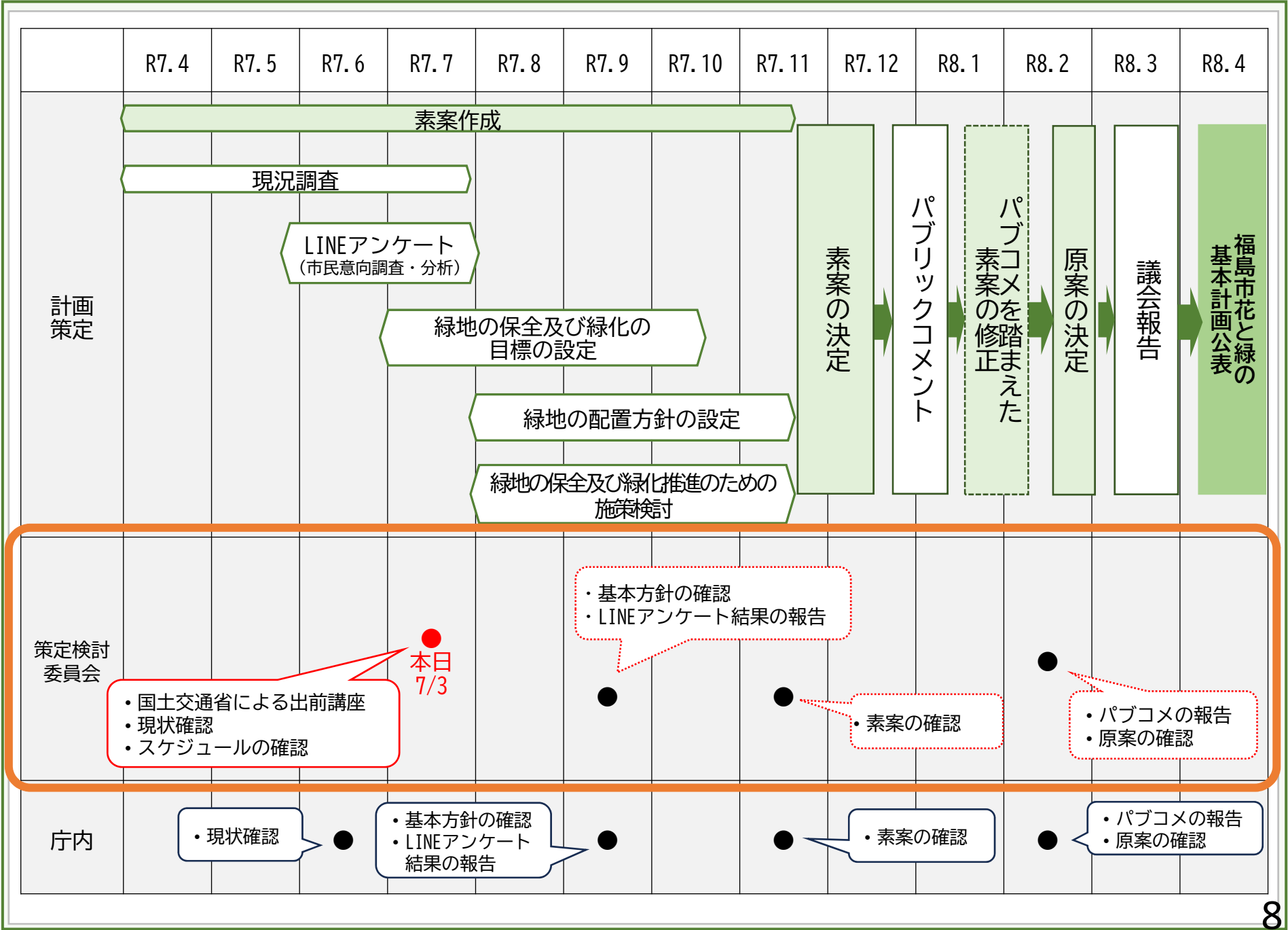


出典：「平山颯太ら(2022).JAXA高解像度土地利用土地被覆図日本域21.11版(HRLULC-Japan v21.11)の作成. 日本リモートセンシング学会. Vol.42 No.3 pp199-216」

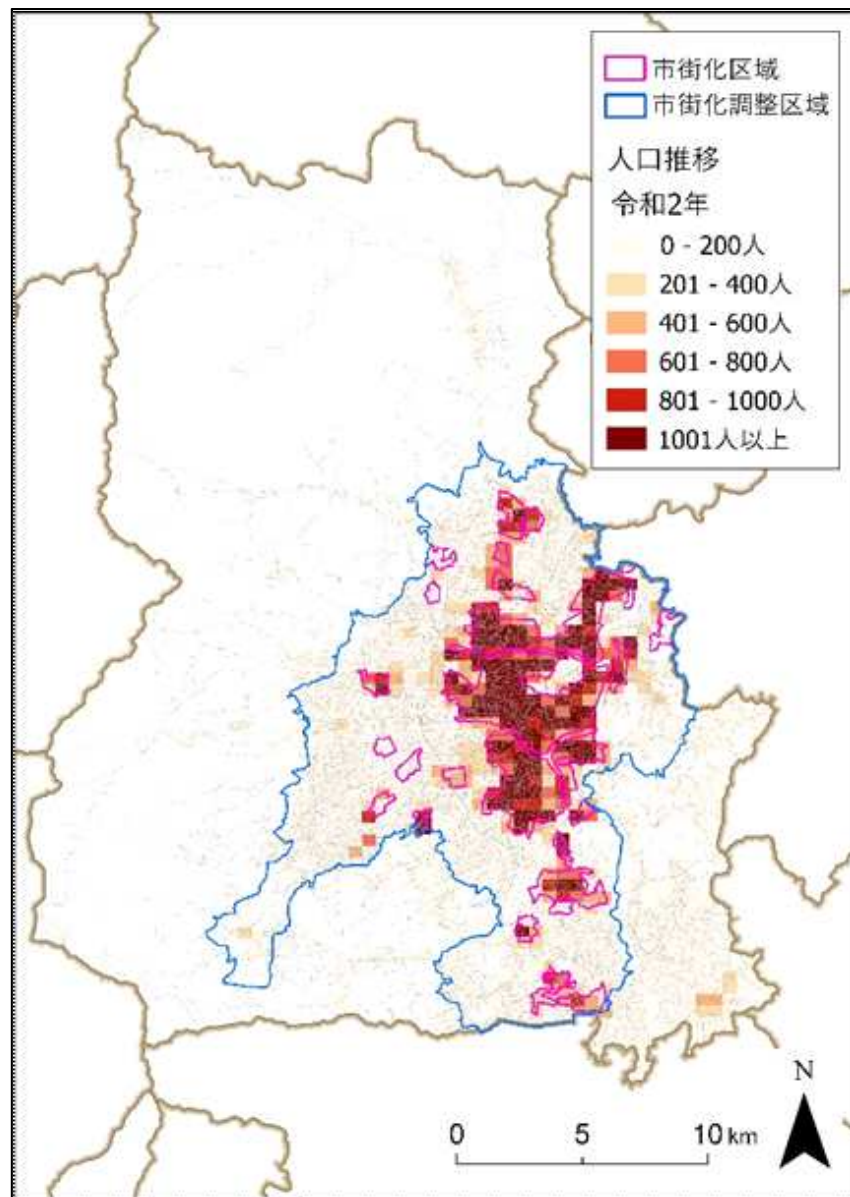
出典：「まちづくりGX」の実現に向けた取組の方向性についてP9(国土交通省)

今後のスケジュール

2025/7/3

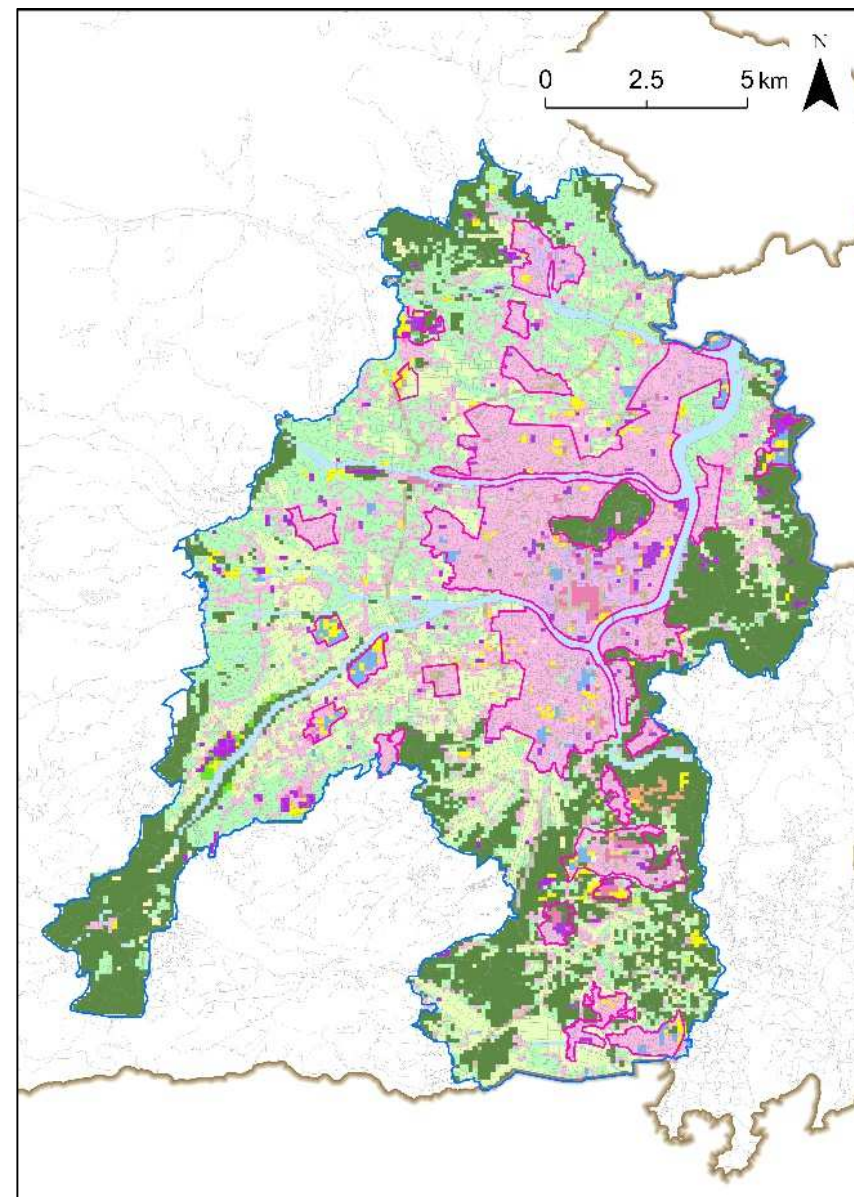


■人口メッシュ(令和2年) P.6



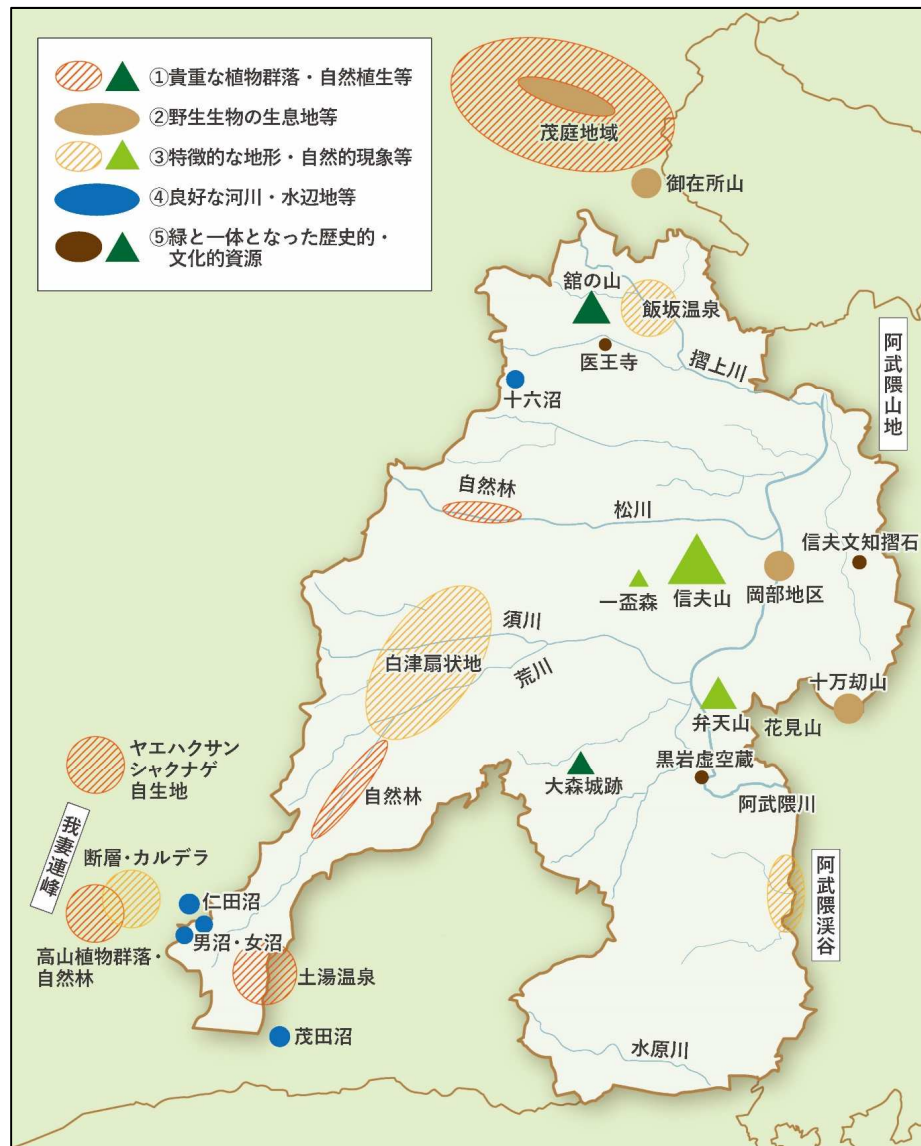
出典:国土数値情報

■都市計画区域内における土地利用構成(令和3年) P.6

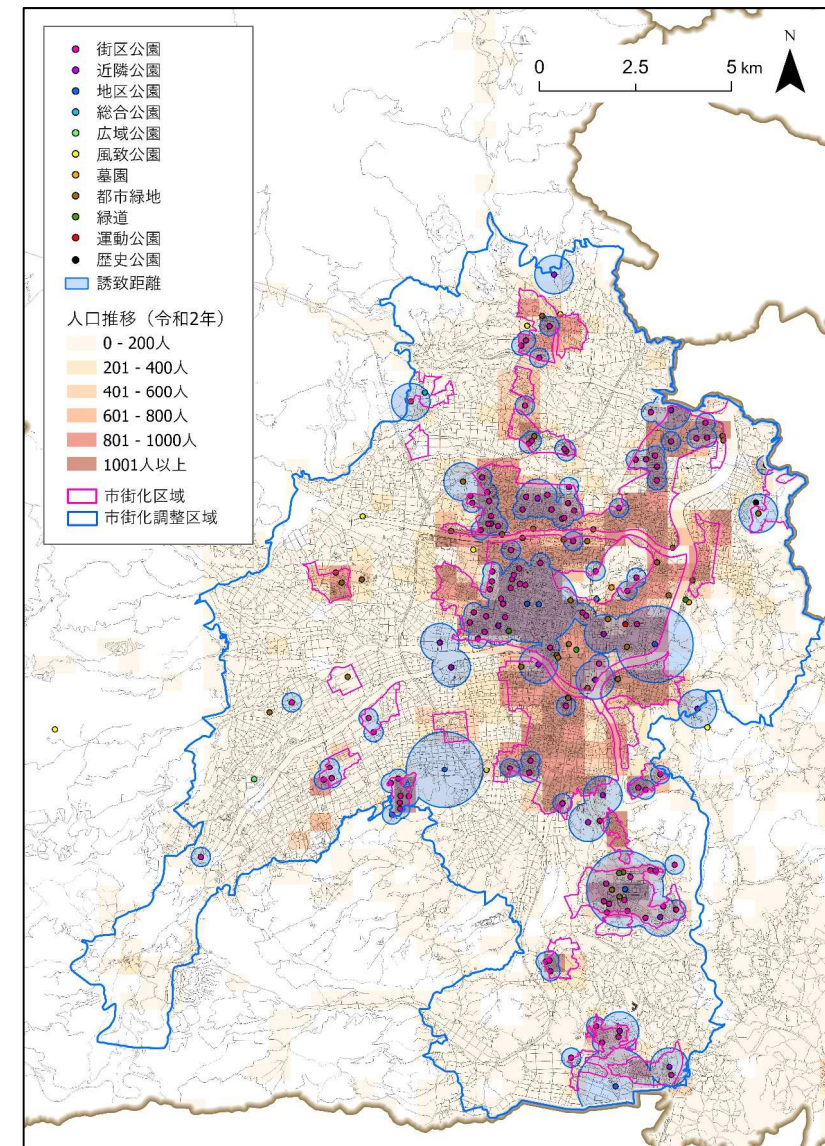


出典:国土数値情報

■土地自然特性の抽出項目 P.6



■都市公園の誘致距離 P.6



※福島市緑の基本計画(平成11年10月1日)を基に作成。

出典:福島市オープンデータ